



2023年度 第Ⅱ期「人権に係わる相談担当者等スキルアップ講座」

II 期	開催日	10月26日(木)	12月7日(木)
	分野	部落問題	外国人の人権
午前部 10:00 ～ 12:00	講座名	『部落問題を振り返って、今、おもうこと』	生活支援の現場から伝えたいこと ～エスペランサの活動より～
	講師	公益財団法人 反差別・人権研究所みえ 調査・研究員 中村 尚生(なかむら なおき)	多文化共生ネットワーク エスペランサ 代表 青木 幸枝(あおき ゆきえ)
	内容・講師紹介など	<p>◆概要</p> <ul style="list-style-type: none"> 被差別当事者としてのこれまでにについて 「部落問題の当事者」とは? 部落問題を多角的に捉えることの重要性 今、人権活動を続ける青年たちとともに歩むために <p>◆講師紹介</p> <p>2006年より、伊賀市社会事業協会にて6年間、保育士として勤務する。この間、児童生徒に係る人権課題及び就学前からの学力保障について地元地域にて取り組む。 2012年より、現在の(公財)反差別・人権研究所みえにて勤務している。</p> <p>現在 NPO法人 いが創造塾 副理事長 柘植中学校区学校支援地域本部地域未来塾 本部長 部落解放同盟伊賀市協議会 理事 部落解放同盟前川支部 事務局長 他</p>	<p>◆概要</p> <ul style="list-style-type: none"> エスペランサの活動内容 主に外国につながる困窮家庭に関わる中で見えてきた日本社会の課題 課題解決のために必要なこと <p>◆講師紹介</p> <p>1987年 三重県内の小学校に勤務 2009年 多文化共生ネットワーク エスペランサ設立 リーマンショックの影響で保護者が職をなくした子どもの家に食料配付を始める。 以後生活が困窮した家庭への支援活動を行う。</p>
午後部 13:30 ～ 15:30	分野	性の多様性	障がい者の人権
	講座名	性のあり方の多様性を認め合うために	障がいのある人の相談を受ける中で気づかされたこと —私の問題から私たちの問題へ—
	講師	三重県教育委員会事務局 人権教育課 調査研修班 班長 森嶋 克幸(もりしま かつゆき) 係長(人権教育専門員) 澤村 悟(さわむら さとる)	社会福祉士 杉田 宏(すぎた ひろし)
	内容・講師紹介など	<p>◆概要</p> <p>県教育委員会が発信している「性的指向・性自認に係る人権課題」についての学習資料の内容等を紹介しながら、性のあり方の多様性について理解を深め合いたいと思います。</p> <p>◆講師紹介</p> <p>○森嶋克幸 伊勢市内小学校、伊勢市教育委員会事務局人権学習係等を経て、県教育委員会へ</p> <p>○澤村悟 伊賀市内小学校、三重県人権教育研究協議会事務局等を経て、県教育委員会へ</p> <p>ともに、人権教育課調査研修班にて、人権学習指導資料作成や教職員研修等を行っています。</p>	<p>◆概要</p> <p>対話と共感、信頼関係を基盤として、話を聴くことの大切さや、ひとりひとりから寄せられる相談を社会の声として受け止め、「仕組み」化していくことなどをお話しできたらと思います。</p> <p>◆講師紹介</p> <p>1982年 津市に生まれる。 生まれつき、足に障がいがあり、外出時には杖や電動車いすなどを使い、移動しています。現在、地域で暮らす障がい当事者として、これまでの相談支援専門員としての経験を活かし、寄せられる様々な相談に応じながら、共生社会について考えています。</p>

- 【申込方法】 1. 下記申込フォームへアクセスまたは携帯電話等で二次元コードを読み取る。
2. 必要事項を入力の上送信をしてください。
※メールアドレス(任意)をご入力いただきますと申込完了通知が送付されます。
(お申込み後の変更やキャンセルの場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。)

(申込フォーム)
<https://logoform.jp/form/8vMX/329251>



(申込用二次元コード)